平成30年	渡 事務事業マネジメントシート	事務事業No.		12-	2	
事業名	農業委員会経費		会計	款	項	目
尹木和	ず木石 辰木女貝云柱貝				1	1
	5 賑わうまち		課名	産業課		
施策	5-1 働きがいのあるまちをつく	る	係名	産業振興	具係	
	5-1-1 農業の振興					
主要施策	①農業生産基盤の充実	②担い手	4の育成	・確保		
土安灺界						

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	農地所有者、担い手農家	日中リ(対象がどのよ	意欲ある農業経営体への農地集積、新規就農者及び担い手の確保・育成を図り、経営規模の拡大と耕作放棄地の解消に努めます。
事業	内灾	利用の最適化の推進」業務 〇農業委員・・・毎月1日 可等の役 〇農地利用最適化推進委員 ・・・担い手へ	系を農業委員及び農地和 国定例会を開催し、農場 会業務及び現地確認 員	と、遊休農地の発生防止・解消、担い手の育成、新 と、遊休農地の発生防止・解消、担い手の育成、新

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

			指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)
		1	農用地の利用集積率	53.60	55.04	57. 48	%	\uparrow	58.00
指標	町	2	耕作放棄地面積(解消面積)	0.00	0.00	0.00	ha	\uparrow	1.00
1日/污	Ŕ	3							
		4							
		5							
					平成29年月	度(決算)	平成30年月	度 (決算)	平成31年度(予算)
		全位	本事業費(千円)A+F	3		3, 257		11,011	10, 737
財源			直接事業費A			3, 257		3,091	2, 817
内訳			うち一般別	財源		3, 159		3,000	2, 726
			人件費(千円)B			0		7,920	7, 920
内訳		般耶	職員(人・千円)			0	1.20	7, 920	1. 20 7, 92
ドリ司代	臨	時耶	職員(人・千円)		0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
個別評価		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
				劝平压	コストの削減	A削減の余地はない
総合評価 I 拡 充(事業を拡充して継続すべき)						

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年 度の改善 計画		③取組の課 題	農地等の利用の最適化を推進する ため、農業委員及び最適化推進委 員の役割の再認識と連携強化を図 る必要がある。
②H30年 度に実施 した取り 組み	新体制となったことから、農業委員及 び農地利用最適化推進委員の資質向上 を図るための勉強会や先進地視察研修 会を実施した。	④今後の改 善計画	毎月1回開催する定例会時に、 各地区における課題や解消施 策等の協議の場を提供し、情 報共有により地元での活動に 繋げる。